

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 2 月 18 日

横浜地方裁判所相模原支部執行係

裁判所書記官 平 岡 久美子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 3 月 4 日から 令和 8 年 3 月 11 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 3 月 18 日 午前 10 時 00 分 場 所 横浜地方裁判所相模原支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 4 月 8 日 午前 9 時 50 分 場 所 横浜地方裁判所相模原支部執行係
特別売却 実施期間	令和 8 年 3 月 25 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 3 月 25 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 2 月 18 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、特別売却実施期間中の買受申出の受付は、午前 10 時から午後 3 時までの間 (午後 0 時 15 分から午後 1 時までの間を除く。) に行います。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	17, 550, 000 14, 040, 000	一括	3, 510, 000	54, 287	17, 938
1	13, 020, 000				
2	4, 530, 000				
				</	



物 件 目 録

- 1 所 在 相模原市南区若松一丁目
 地 番 5 2 6 番 3 1
 地 目 宅地
 地 積 1 1 0 . 4 0 平方メートル
 共有者 A 持分 3 分の 1
 共有者 B 持分 3 分の 2

- 2 所 在 相模原市南区若松一丁目 5 2 6 番地 3 1
 家屋 番号 5 2 6 番 3 1
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
 2 階 4 8 . 0 2 平方メートル
 共有者 A 持分 5 分の 4
 共有者 C 持分 5 分の 1

物 件 明 細 書

令和 7 年 12 月 12 日

横浜地方裁判所相模原支部執行係

裁判所書記官 平 岡 久美子

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件共有者 A が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 相模原市南区若松一丁目

地 番 5 2 6 番 3 1

地 目 宅地

地 積 1 1 0 . 4 0 平方メートル

共有者 A 持分 3 分の 1

共有者 B 持分 3 分の 2

2 所 在 相模原市南区若松一丁目 5 2 6 番地 3 1

家屋 番号 5 2 6 番 3 1

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺 2 階建

床 面 積 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル

2 階 4 8 . 0 2 平方メートル

共有者 A 持分 5 分の 4

共有者 C 持分 5 分の 1

令和 7 年(ケ)第 45 号
令和 7 年 8 月 25 日受理
令和 7 年 9 月 24 日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所相模原支部
執行官 中 嶋 耕 治

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 相模原市南区若松一丁目

地 番 5 2 6 番 3 1

地 目 宅地

地 積 1 1 0 . 4 0 平方メートル

共有者 A 持分 3 分の 1

共有者 B 持分 3 分の 2

2 所 在 相模原市南区若松一丁目 5 2 6 番地 3 1

家屋 番号 5 2 6 番 3 1

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺 2 階建

床 面 積 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 4 8 . 0 2 平方メートル

共有者 A 持分 5 分の 4

共有者 C 持分 5 分の 1

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	相模原市南区若松一丁目12番21号	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者A、C ☐ その他の者 上記の者らが本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項		
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者A ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

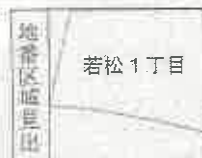
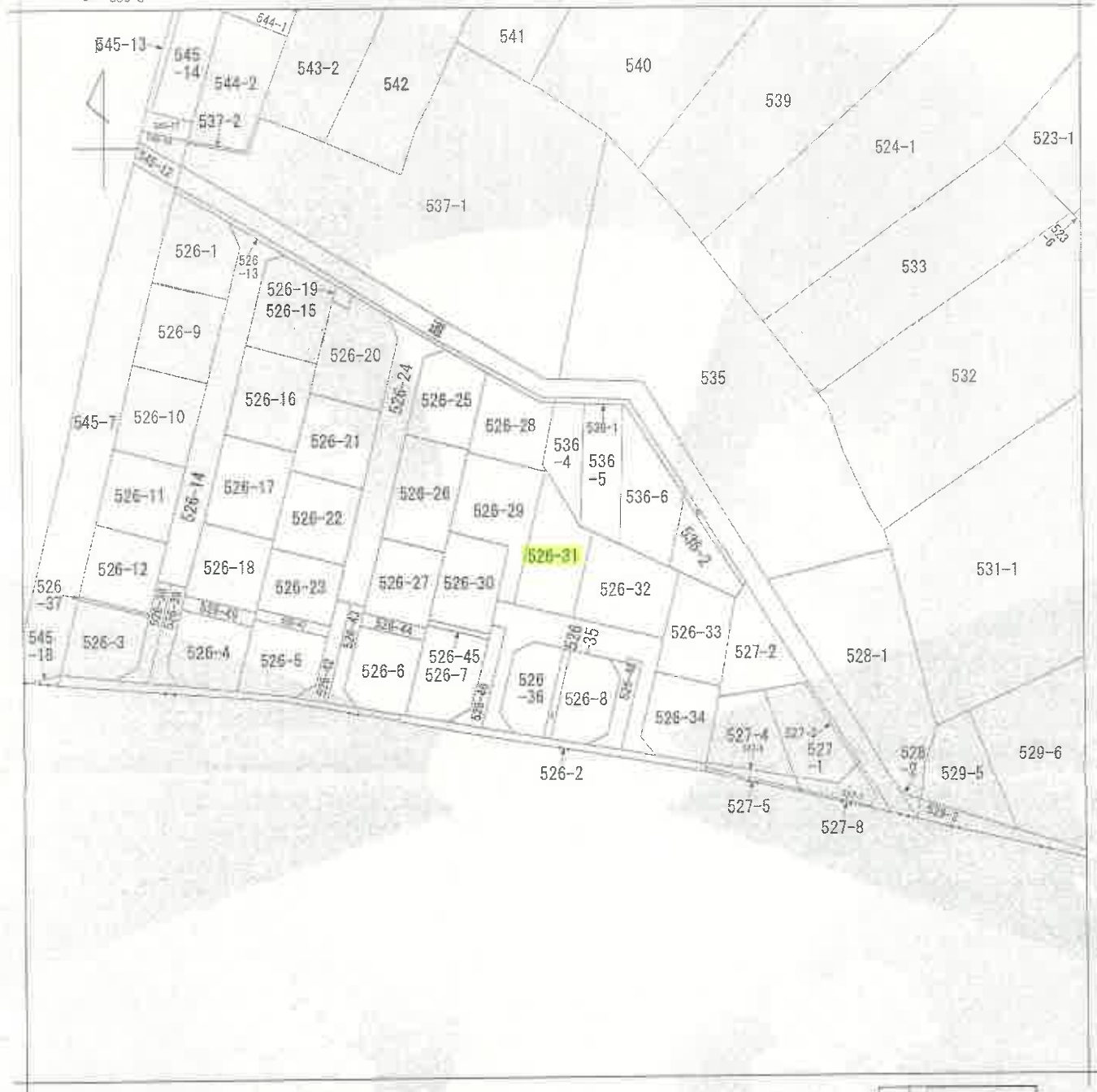
関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼共有者)	1 この家には平成12年2月頃から住んでいます。 現在は私1人暮らしで、ペットは以前飼っていましたが、現在はいません。 喫煙は、電子タバコを換気扇の下で吸っています。 2 物件1土地は、母Bと私の共有物ですが、私が1人で使用することについて 契約、約束や金銭の支払いなどはありません。 Bはこの家を出て、現在は別の場所に住んでいます。 建物内にBの荷物はなく、今後も出入りする予定はありません。 3 物件2建物は、元妻Cと私の共有物ですが、私が1人で使用することについて 契約、約束や金銭の支払いなどはありません。 建物内にあるCの荷物について、Cから処分して構わないと言われていましたし、今後Cが建物に出入りする予定はありません。 4 敷地内に電柱が建っており、2年ごとに1,000円から1,500円くらいの土地使用料が支払われていると記憶しています。 5 平成29年頃に、1階の2部屋について、飛行機の防音対策として防衛省が 助成する窓の交換及び換気扇取り付け工事をしました。 6 使用上の問題点は特にありません。 7 2階の居室内に、以前、家族が壊してしまった壁の損傷があります。 ほかに1階窓際の床面に、以前飼っていた犬が原因ではがれている所があります。 8 自動車は敷地内に1台置けます。 9 屋根にソーラーパネルが載っており、現在も稼働しています。 ソーラーシステムのローンは完済済みです。 10 生活していて騒音が気になることは特にありません。
■ D (弁護士)	1 私はAの破産管財人です。 2 破産手続きに関し、目的物件については財団放棄済みです。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 1 受命物件の占有者及び占有状況等については関係人の陳述及び立入調査の結果から2枚目のとおりであり、受命物件の状況は写真のとおりである。
- 2 物件2建物の占有状況は、Aが1人で占有している。
共有者Cは占有しておらずCに対する使用料の支払いの事実もない。
Cの陳述書も前記内容で矛盾する点はないことから、Cの持分については、共有者Aによる使用借と思量する。
- 3 物件2建物は、経年劣化があるほかA陳述の通りの損傷が数か所確認された。
- 4 本件建物の2階上に屋根裏収納が存するが、天井高が低く、床面積には含めないことが妥当と思われる。
- 5 本件建物の敷地は、評仙人の調査によれば、南側が建築基準法第42条1項1号で認定される市道に接しているとのことである。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

請求部	所在	相模原市南区若松一丁目				地番	526番31	
出力縮	1/600	精度区	座標系 番号記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日 (原図)			補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方法務局相模原支局管轄)

令和7年5月12日
福岡法務局

地图整理番号：M71801

登記官

(1/1)

(6枚目)

登記年月日：平成9年1月30日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方支務局相模原支局管轄)
令和7年5月12日 相模原支務局

登記書

(7枚目)

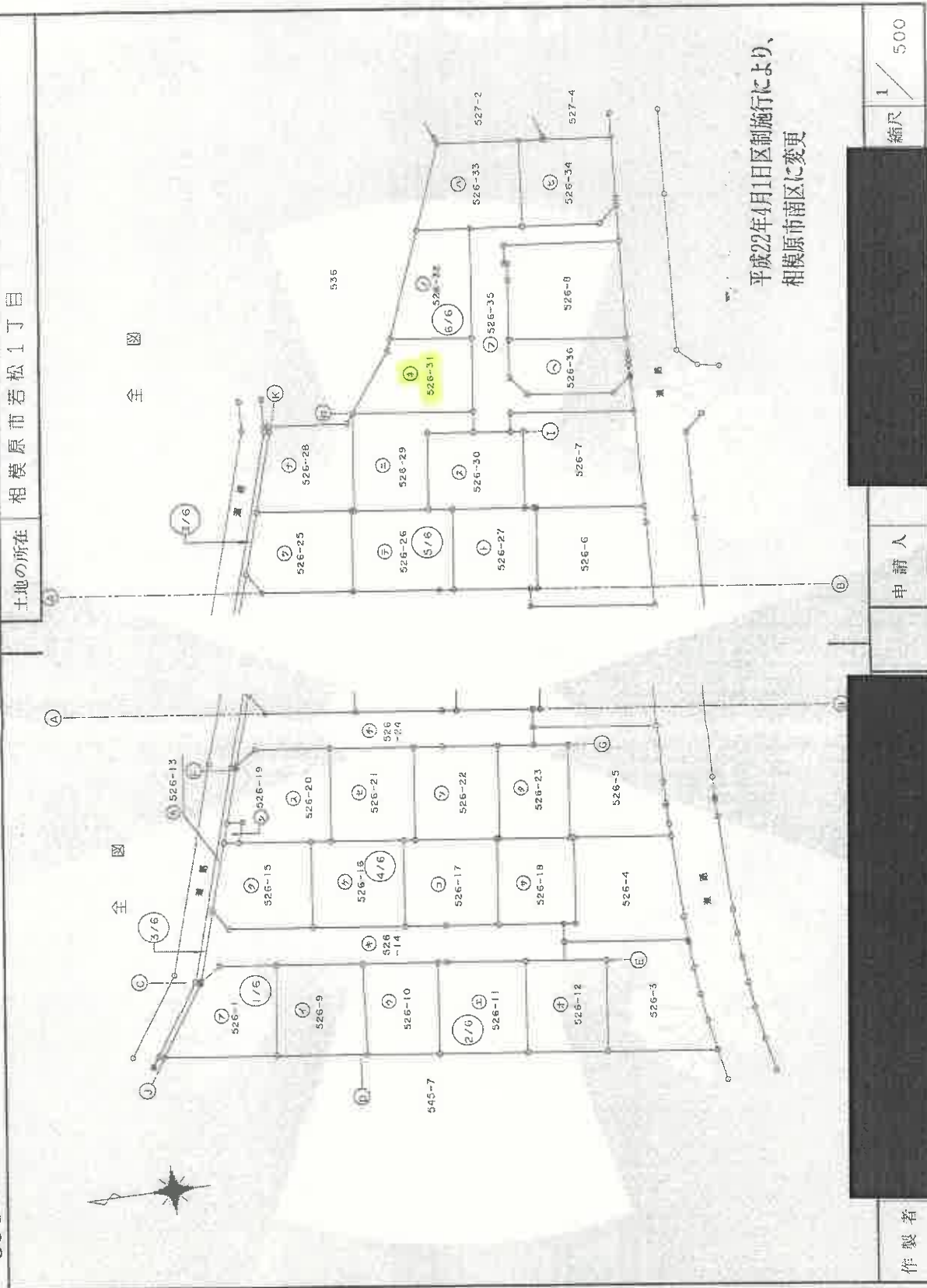
平成九年参月〇日 (日加納)

土地所在図
地積測量図

地番 526-1
26-9ないし-36

土地の所在 相模原市若松1丁目

384251



本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

(日調第9)

作製者

申請人

縮尺 1/500

(日本土地家屋調査士会館印)

地図整理番号：W71802

(1/14)

令和7年5月12日 福岡法務局

(8枚目)

(日刊連9)

作者

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

(13/14)

華界点	商標の種類
☒	市・金
⊕	民・金
田	民・コンクリート杭

登記年月日：平成11年5月13日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(横浜地方法律局相模原支店第2号)
令和7年5月12日 福岡法律局

登記官

(9枚目)

建物図面
各階平面図

家屋番号 526-31

建物の所在 相模原市若松一丁目526番地31

1242
各階平面図



←○は写真撮影位置・方向
本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/250

作製者

概略間取図

物件 2

1 階



2 階



←○は写真撮影位置・方向

(10枚目)

①



②



(1 1 枚目)

③



④窓際床面の損傷状況



(1 2 枚目)

⑤



⑥



(1 3 枚目)

⑦



⑧



(1 4 枚目)

⑨物件 1 土地上の電柱の状況



令和 7 年 (ケ) 第 4 5 号

令和 7 年 9 月 1 0 日現地調査

令和 7 年 1 0 月 6 日評 価

横浜地方裁判所相模原支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

西 田 利 寛

第1. 評価額

一括価格(合計)	
金17,550,000円	
内訳価格	
物件1(土地)	金13,020,000円
物件2(建物)	金4,530,000円

- ① 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の土地価格は物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2. 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。

3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3. 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		(住居表示) 相模原市南区若松 1－1 2－2 1
特 記 事 項		
なし		

※現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

1 所 在 相模原市南区若松一丁目

地 番 5 2 6 番 3 1

地 目 宅地

地 積 1 1 0 . 4 0 平方メートル

共有者 A 持分3分の1

共有者 B 持分3分の2

2 所 在 相模原市南区若松一丁目5 2 6 番地3 1

家屋 番号 5 2 6 番 3 1

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺2階建

床 面 積 1階 5 3 . 8 2 平方メートル
2階 4 8 . 0 2 平方メートル

共有者 A 持分5分の4

共有者 C 持分5分の1



第4. 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	小田急小田原線「相模大野」駅の北西方約 1.7k m（道路距離）、最寄りバス停「相模病院入口」より徒歩約 5分	
付 近 の 状 況	中小規模一般住宅を中心のほか農地が残る住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個 別的な規制を考慮し ない一般的な規制)	区 域 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 100% 準防火地域 絶対高さ制限 10m 斜線制限（北側斜線制限、道路斜線制限） 日影規制（7m超又は3階以上 3時間／2時 間、1.5m） 立地適正化計画（居住誘導区域内） 特定都市河川流域 景観計画区域（まちの地域） 屋外広告物許可地域（自然系許可地域）
画 地 条 件	規 模 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢	110.40㎡ 略台形 間口約 9.1m・奥行約 12.3m（平均） 地勢は概ね平坦、道路及び各隣接地とほぼ 等高に接面
接面道路の状況	南側で幅員約 4.5m舗装市道（建築基準法第 42条 1項 1号） とほぼ等高に約 9.1m接面	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面・各階平面図写のとおり	
供 給 処 理 施 設	上 水 道	あり
	ガ ス	なし（オール電化）
	下 水 道	あり

特 記 事 項	① 1 台分の駐車スペースがある。 ②電柱が南西端付近に 1 本存する。 ③物件 1 の土地は、債務者兼共有者 A と土地共有者 B との共有であるが、現在は A が物件 1 の土地を使用している。B の持分に対して A の使用に当たっては、金銭の授受その他特段の取り決めはない。
---------	---

2. 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日 経 過 年 数 経済的残存耐用年数	平成 11年 5月 6日新築（登記記載） 約 27年 約 8年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造2階建 スレート葺 サイディングボード貼り等 ビニールクロス貼り、合板等 ビニールクロス貼り等 フローリング貼り、畳、塩ビシート等 トイレ×2、浴室、システムキッチン 床下収納、屋根裏収納、IHクッキングヒーター、太陽光発電システム等
床面積（現況）	1階：53.82㎡，2階：48.02㎡，延床面積：101.84㎡	
現 況 用 途 等	現況用途 間 取 り	居宅 4LDK＋納戸（附属資料概略間取図のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	令和 7年 9月 10日内部立入調査 債務者兼共有者Aが住居として占有している。	
特 記 事 項	①建築後 27年の建物であり、経年相応の汚損、破損、劣化等が認められた。目視できない箇所における汚損、破損、劣化等の可能性はある。 ②1階LDKサッシ側床面に、かつて飼っていたペットによるとみられる表層の剥離がある。	

特 記 事 項	③平成 29年頃、1 階のLDKと洋室1 のサッシや窓を防音サッシに交換している。その際、洋室1 に換気扇を設置している。 ④2 階洋室2 の壁面に複数箇所こぶし大に陥没した箇所がある。 ⑤2 階洋室3、和室の網戸に破れがある。 ⑥2 階には屋根裏収納が存するが、床面積に算入する天井高はない。 ⑦平成 17年頃、太陽光発電システムを設置している。債務者兼共有者Aによると、すでにローンは完済しているとのことである。本件においては当該設備を建物の再調達原価に考慮して評価を行う。 ⑧物件2 の建物は、債務者兼共有者A と建物共有者C との共有であるが、現在はA が物件2 の建物を使用している。建物共有者C は本件建物には居住してない。C の持ち分に対するA の建物の使用に当たっては金銭の授受その他特段の取り決めはない。
----------------	---

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建 付 地 価 格 (円)
1	198,000	$\frac{105}{100}$	208,000	× 110.40	× 0.9	= 20,670,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示 相模原南－35

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 \text{地価公示価格} & & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\
 191,000\text{円/㎡} & \times & \frac{103.6}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{100} = 198,000\text{円/㎡}
 \end{array}$$

◇時 点 修 正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地 域 格 差：地価公示の所在地域は物件1の土地と同じ近隣地域にあり、格差なし。

◇個 別 格 差：南向き方位で優り、画地条件で上記の通り。

◇建 付 減 価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件 2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	240,000	× 101.84	× 0.18	= 4,400,000

現価率

- ・経過年数 27年、経済的残存耐用年数 8年、観察減価率 20%
- ・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} : \frac{\text{経済的残存耐用年数 8年}}{\text{経過年数 27年} + \text{経済的残存耐用年数 8年}} \times (1 - 0.20) = 0.18$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合 (注)		土地利用権等価格 (円)
1	20,670,000	×	0.10 場所的利益	= 2,070,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を場所的利益と判定し、その割合を 10%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物 件 番 号	基礎となる価格 (円)	土 地 利 用 権 等 価格の控除及び加算 (円)	占 有 減 価 修 正	市 場 性 修 正	競 売 市 場 修 正	そ の 他 の 控 除 (円)	評 価 額 (円)
1	20,670,000	－ 2,070,000		× 1.0	× 0.7		= 13,020,000
2	4,400,000	＋ 2,070,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 4,530,000
一括価格 (合計)							= 17,550,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：必要なし。

競売市場修正：－30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

第6 参考価格資料

1. 地価公示 相模原南－35

所 在：相模原市南区若松1丁目526番26、「若松1－12－10」

価 格：191,000円／㎡

位 置：小田急小田原線「相模大野」駅約1.8km

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：120㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：西4.5m市道

用途指定等：第1種低層住居専用地域（建蔽率50%、容積率100%）、準防火地域

地域の概要：中小規模一般住宅のほか農地が残る住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和7年度）

物件1 12,612,096円

物件2 1,775,656円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写（目的物件をA4判へ抜粋したものである。）

土地所在図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

地積測量図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

建物図面・各階平面図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

概略間取図

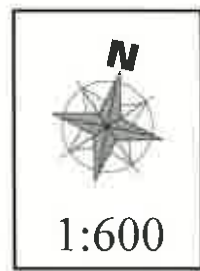
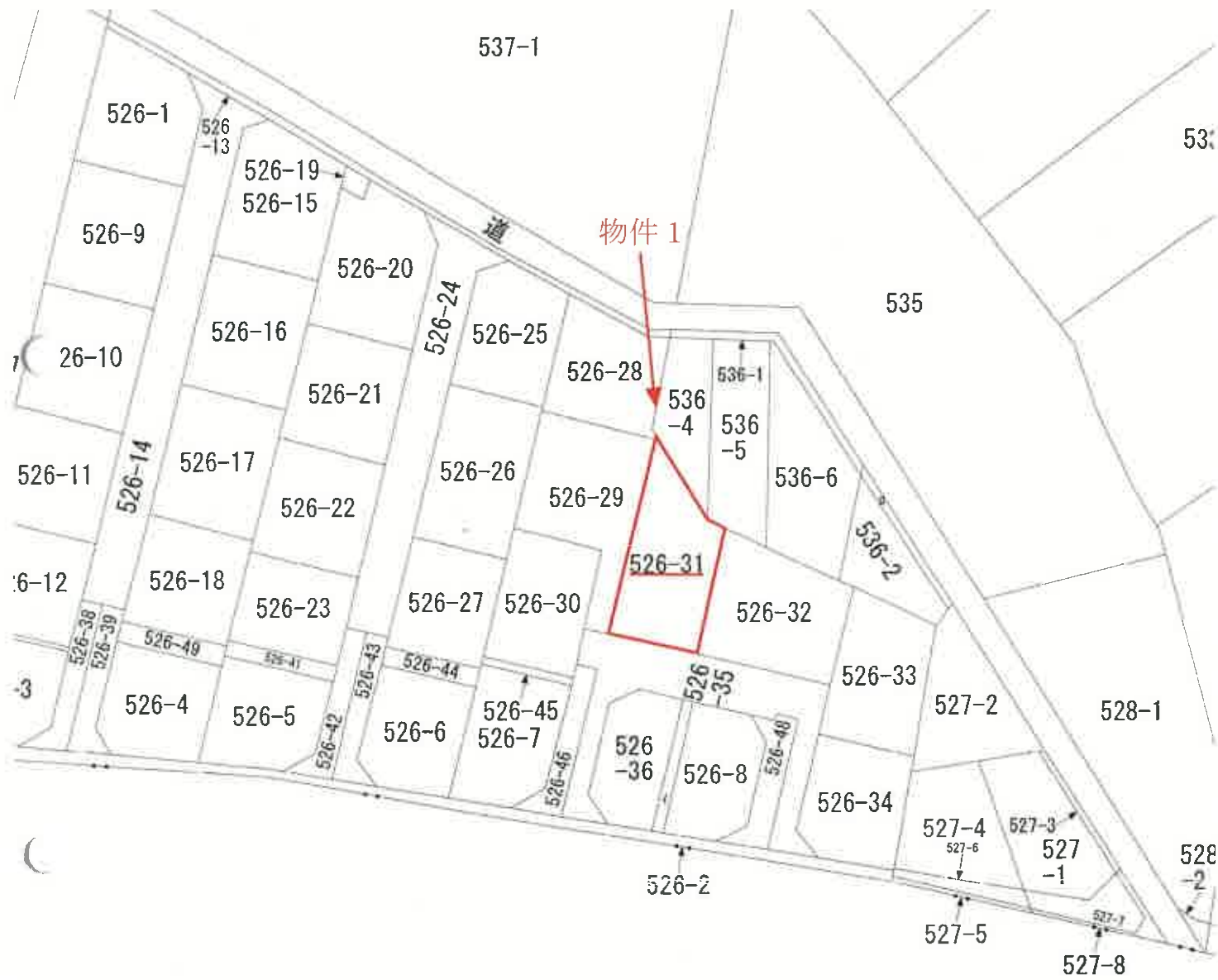
以 上

地 價 公 示

対象不動産



公 図 写



384251

土地所在図
地積測量図

7

写

地 番	526-1
土地の所在	相模原市若松1丁目

物件1



平成22年4月1日区制施行により、
相模原市南区に変更

作製者

申請人

縮尺 1/500

(日測準9)

平成九年壹月参〇日 (日加勘)

（權領地） 法務局 相模原 文（登記局）
令和7年1月12日 福岡法務局

交際

(13/14)

三
發
發
重
發

NO.	年	月	日	時	分	秒	分	秒	分	秒
	10	95		2	06		51	5350		
	11	94		9	41		112	3534		
	11	94		5	42		61	4620		
	11	94		0	65		10	2604		
	11	79		1	74		20	4972		
							235	1190		
							118	0390		
							119			

NO.	516	556	67	7484
1	14	14	4	14
2	14	14	14	14
3	14	14	14	14
4	14	14	14	14
5	14	14	14	14
6	14	14	14	14
7	14	14	14	14
8	14	14	14	14
9	14	14	14	14
10	14	14	14	14
11	14	14	14	14
12	14	14	14	14
13	14	14	14	14
14	14	14	14	14
15	14	14	14	14
16	14	14	14	14
17	14	14	14	14
18	14	14	14	14
19	14	14	14	14
20	14	14	14	14
21	14	14	14	14
22	14	14	14	14
23	14	14	14	14
24	14	14	14	14
25	14	14	14	14
26	14	14	14	14
27	14	14	14	14
28	14	14	14	14
29	14	14	14	14
30	14	14	14	14
31	14	14	14	14
32	14	14	14	14
33	14	14	14	14
34	14	14	14	14
35	14	14	14	14
36	14	14	14	14
37	14	14	14	14
38	14	14	14	14
39	14	14	14	14
40	14	14	14	14
41	14	14	14	14
42	14	14	14	14
43	14	14	14	14
44	14	14	14	14
45	14	14	14	14
46	14	14	14	14
47	14	14	14	14
48	14	14	14	14
49	14	14	14	14
50	14	14	14	14
51	14	14	14	14
52	14	14	14	14
53	14	14	14	14
54	14	14	14	14
55	14	14	14	14
56	14	14	14	14
57	14	14	14	14
58	14	14	14	14
59	14	14	14	14
60	14	14	14	14
61	14	14	14	14
62	14	14	14	14
63	14	14	14	14
64	14	14	14	14
65	14	14	14	14
66	14	14	14	14
67	14	14	14	14
68	14	14	14	14
69	14	14	14	14
70	14	14	14	14
71	14	14	14	14
72	14	14	14	14
73	14	14	14	14
74	14	14	14	14
75	14	14	14	14
76	14	14	14	14
77	14	14	14	14
78	14	14	14	14
79	14	14	14	14
80	14	14	14	14
81	14	14	14	14
82	14	14	14	14
83	14	14	14	14
84	14	14	14	14
85	14	14	14	14
86	14	14	14	14
87	14	14	14	14
88	14	14	14	14
89	14	14	14	14
90	14	14	14	14
91	14	14	14	14
92	14	14	14	14
93	14	14	14	14
94	14	14	14	14
95	14	14	14	14
96	14	14	14	14
97	14	14	14	14
98	14	14	14	14
99	14	14	14	14
100	14	14	14	14

3331-10410m

境界点	境界線の種類
☒	市・金 属 標 標
⊕	民・金 属 標 標
田	民・コンクリート杭

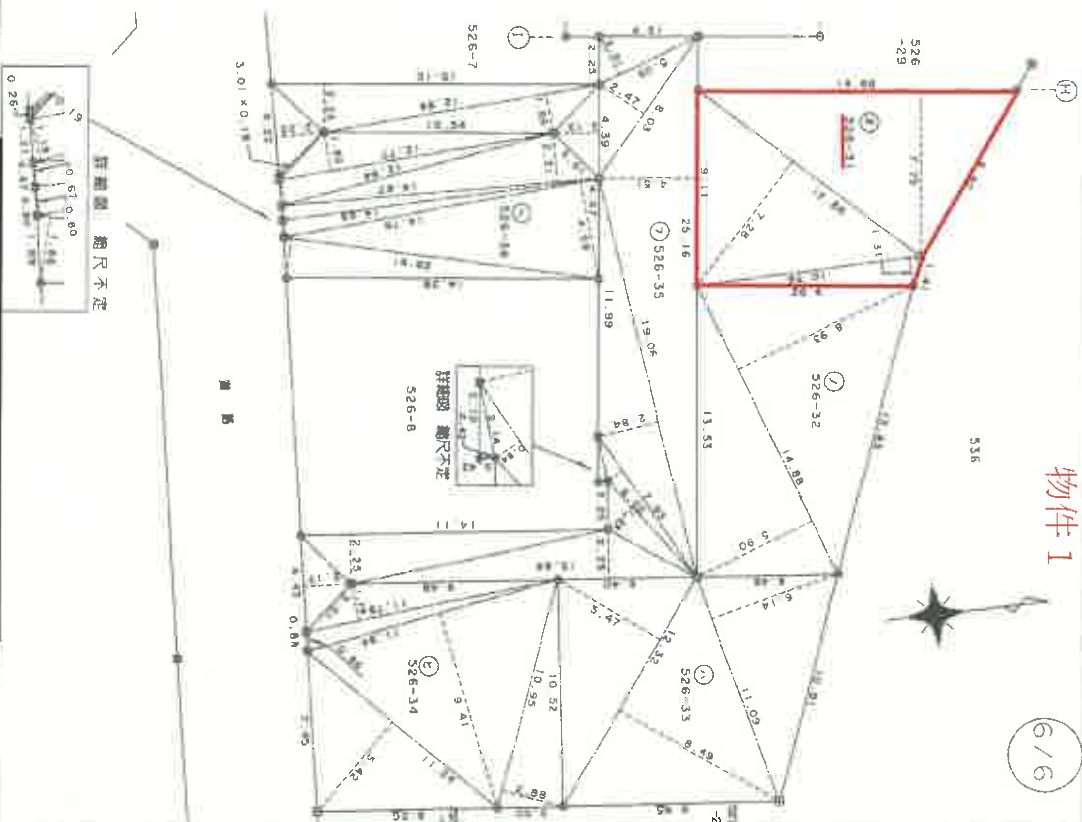
作者

(日) 池田 忠雄

与

物件1

9/9



九年五月癸卯日
(日加納)

中 諧 人

民謠

250

宣和二年五月十二日

文局等(一)
德意志郵局

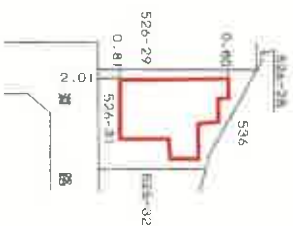
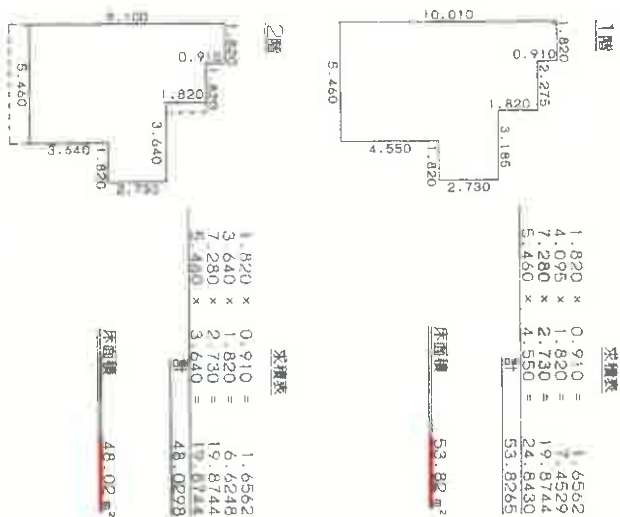
25

1171813

面圖 剖面圖 階梯剖面圖 建築各

相模原市若松一丁目5番地31

物件 2



与

1511

概略間取図

物件 2

1 階



2 階

